



平成30年11月1日

各位

会社名 株式会社 プラコー  
代表者名 代表取締役社長 黒澤 秀男  
(JASDAQ・コード6347)  
問合せ先 総務・経理部部长 山崎 正彦  
(電話048-798-0222)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成30年11月1日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、平成30年5月11日の平成30年3月期決算発表時に開示した平成31年3月期第2四半期(累計)個別業績予想(平成30年4月1日～平成30年9月30日)の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

### 1. 平成31年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 1,500	百万円 35	百万円 29	百万円 20	円 銭 7.62
今回修正予想(B)	1,374	163	158	118	45.09
増減額(B-A)	△125	128	129	98	
増減率(%)	△8.3	366.2	447.0	493.6	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成30年3月期第2四 半期)	1,913	144	144	103	39.41

(注) 当社は平成30年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

### 2. 修正の理由

平成31年3月期第2四半期累計期間の業績予想につきましては、継続的に推し進めております原価率改善への取組みの効果により営業利益、経常利益、四半期純利益が前回発表予想を上回る見込みです。

売上高につきましては生産スケジュールの変更もあり前回発表予想を下回る見込みですが、積極的な業務改善により、設計、加工段階での効率化が進み、コストが抑制されたことから利益率が改善される結果となりました。

なお、通期業績予想につきましては、今後も堅調に推移することを見込んでおりますが、外部要因による影響の見通しが不透明なため、前回公表の数値を据え置き、事業環境の変化や市況変動等を踏まえ、修正が必要である場合には、適時公表いたします。

(注) 上記の業績予想は、現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予定数値と異なる可能性があります。

以上